

第 183 号 発行日 平成 24 年 4 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

人間のプライドの究極の立脚点は、あれにもこれにも死ぬほど苦しんだ事があります、と言いきれる自覚ではないか。

-太宰 治-
(作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

子どものタイプ別対処法

保護者面談をしているとよく「何でうちの子はやる気を出してくれないのだろう」そう言うってくる親はとても多いのです。けれども子どもはひとりひとり性格が違いますし、これまで育ってきた環境も違います。やる気が出せない理由は様々です。なかなか勉強に入っていない子どもたちには、どのような悩みがあり、どんな問題があるのでしょうか。



「目標喪失タイプ」～高校進学に喜びや意味を感じられない子ども

私たちが中高生のころは、まだまだ学歴社会が根強く残っており、一流高校から一流大学を卒業すれば、エリートとして一流企業に就職でき、出世もできるという、今となっては神話のような社会風潮があり、そのために少しでもいい学校に入ることを目標にがんばったわけですが、今の時代、学歴社会も終身雇用制も完全になくなったわけでは有りませんが、それが勉強の動機となる意義が薄れてきて、何のために勉強するのかがわからず、そのため勉強に目標や大きな喜びを感じられない子どもが多くなってきています。

高校進学にどういう意味があるのか、その先にどういう喜びがあるのかを見出せないことには、ほんの一步すら踏み出そうとはしないでしょう。子どもたちは、まずこうした問題を抱えているはずです。

その解決策の一つには、家庭での日常生活における親子の会話を通して、どういう高校を卒業すれば、どういう資格が取得でき、どういう職業につけるのか、進学校から大学に進めば、どういう将来が開かれるのか、特定の職業に就くにはどんな学校に入ればよいか、を見せてあげることです。そのためには親子の会話が必要です。

見事志望校に合格を果たし、進学したあとは、どんな3年間を送り、卒業後にはどんな人生が待っているのか。そのようなことを、親であるあなたがイメージ豊かに語ってあげることが大切です。あなたが語ることによって、お子さんは将来に夢と希望をもち、これから受験する高校に入ることに喜びと意味を見出すことができます。

・・・次号に続く。

第 183 号 発行日 平成 24 年 4 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

人間のプライドの究極の立脚点は、あれにもこれにも死ぬほど苦しんだ事があります、と言いきれる自覚ではないか。

-太宰 治-
(作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

子どものタイプ別対処法

保護者面談をしているとよく「何でうちの子はやる気を出してくれないのだろう」そう言うってくる親はとても多いのです。けれども子どもはひとりひとり性格が違いますし、これまで育ってきた環境も違います。やる気が出せない理由は様々です。なかなか勉強に入っていない子どもたちには、どのような悩みがあり、どんな問題があるのでしょうか。



「目標喪失タイプ」～高校進学に喜びや意味を感じられない子ども

私たちが中高生のころは、まだまだ学歴社会が根強く残っており、一流高校から一流大学を卒業すれば、エリートとして一流企業に就職でき、出世もできるという、今となっては神話のような社会風潮があり、そのために少しでもいい学校に入ることを目標にがんばったわけですが、今の時代、学歴社会も終身雇用制も完全になくなったわけでは有りませんが、それが勉強の動機となる意義が薄れてきて、何のために勉強するのかがわからず、そのため勉強に目標や大きな喜びを感じられない子どもが多くなってきています。

高校進学にどういう意味があるのか、その先にどういう喜びがあるのかを見出せないことには、ほんの一步すら踏み出そうとはしないでしょう。子どもたちは、まずこうした問題を抱えているはずです。

その解決策の一つには、家庭での日常生活における親子の会話を通して、どういう高校を卒業すれば、どういう資格が取得でき、どういう職業につけるのか、進学校から大学に進めば、どういう将来が開かれるのか、特定の職業に就くにはどんな学校に入ればよいか、を見せてあげることです。そのためには親子の会話が必要です。

見事志望校に合格を果たし、進学したあとは、どんな3年間を送り、卒業後にはどんな人生が待っているのか。そのようなことを、親であるあなたがイメージ豊かに語ってあげることが大切です。あなたが語ることによって、お子さんは将来に夢と希望をもち、これから受験する高校に入ることに喜びと意味を見出すことができます。

・・・次号に続く。

第 183 号 発行日 平成 24 年 4 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

人間のプライドの究極の立脚点は、あれにもこれにも死ぬほど苦しんだ事があります、と言いきれる自覚ではないか。

-太宰 治-
(作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

子どものタイプ別対処法

保護者面談をしているとよく「何でうちの子はやる気を出してくれないのだろう」そう言うってくる親はとても多いのです。けれども子どもはひとりひとり性格が違いますし、これまで育ってきた環境も違います。やる気が出せない理由は様々です。なかなか勉強に入っていない子どもたちには、どのような悩みがあり、どんな問題があるのでしょうか。



「目標喪失タイプ」～高校進学に喜びや意味を感じられない子ども

私たちが中高生のころは、まだまだ学歴社会が根強く残っており、一流高校から一流大学を卒業すれば、エリートとして一流企業に就職でき、出世もできるという、今となっては神話のような社会風潮があり、そのために少しでもいい学校に入ることを目標にがんばったわけですが、今の時代、学歴社会も終身雇用制も完全になくなったわけでは有りませんが、それが勉強の動機となる意義が薄れてきて、何のために勉強するのかがわからず、そのため勉強に目標や大きな喜びを感じられない子どもが多くなってきています。

高校進学にどういう意味があるのか、その先にどういう喜びがあるのかを見出せないことには、ほんの一步すら踏み出そうとはしないでしょう。子どもたちは、まずこうした問題を抱えているはずです。

その解決策の一つには、家庭での日常生活における親子の会話を通して、どういう高校を卒業すれば、どういう資格が取得でき、どういう職業につけるのか、進学校から大学に進めば、どういう将来が開かれるのか、特定の職業に就くにはどんな学校に入ればよいか、を見せてあげることです。そのためには親子の会話が必要です。

見事志望校に合格を果たし、進学したあとは、どんな3年間を送り、卒業後にはどんな人生が待っているのか。そのようなことを、親であるあなたがイメージ豊かに語ってあげることが大切です。あなたが語ることによって、お子さんは将来に夢と希望をもち、これから受験する高校に入ることに喜びと意味を見出すことができます。

・・・次号に続く。

第 183 号 発行日 平成 24 年 4 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

人間のプライドの究極の立脚点は、あれにもこれにも死ぬほど苦しんだ事があります、と言いきれる自覚ではないか。

-太宰 治-
(作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

子どものタイプ別対処法

保護者面談をしているとよく「何でうちの子はやる気を出してくれないのだろう」そう言うってくる親はとても多いのです。けれども子どもはひとりひとり性格が違いますし、これまで育ってきた環境も違います。やる気が出せない理由は様々です。なかなか勉強に入っていない子どもたちには、どのような悩みがあり、どんな問題があるのでしょうか。



「目標喪失タイプ」～高校進学に喜びや意味を感じられない子ども

私たちが中高生のころは、まだまだ学歴社会が根強く残っており、一流高校から一流大学を卒業すれば、エリートとして一流企業に就職でき、出世もできるという、今となっては神話のような社会風潮があり、そのために少しでもいい学校に入ることを目標にがんばったわけですが、今の時代、学歴社会も終身雇用制も完全になくなったわけでは有りませんが、それが勉強の動機となる意義が薄れてきて、何のために勉強するのかがわからず、そのため勉強に目標や大きな喜びを感じられない子どもが多くなってきています。

高校進学にどういう意味があるのか、その先にどういう喜びがあるのかを見出せないことには、ほんの一步すら踏み出そうとはしないでしょう。子どもたちは、まずこうした問題を抱えているはずです。

その解決策の一つには、家庭での日常生活における親子の会話を通して、どういう高校を卒業すれば、どういう資格が取得でき、どういう職業につけるのか、進学校から大学に進めば、どういう将来が開かれるのか、特定の職業に就くにはどんな学校に入ればよいか、を見せてあげることです。そのためには親子の会話が必要です。

見事志望校に合格を果たし、進学したあとは、どんな3年間を送り、卒業後にはどんな人生が待っているのか。そのようなことを、親であるあなたがイメージ豊かに語ってあげることが大切です。あなたが語ることによって、お子さんは将来に夢と希望をもち、これから受験する高校に入ることに喜びと意味を見出すことができます。

・・・次号に続く。

第 183 号 発行日 平成 24 年 4 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

人間のプライドの究極の立脚点は、あれにもこれにも死ぬほど苦しんだ事があります、と言いきれる自覚ではないか。

-太宰 治-
(作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

子どものタイプ別対処法

保護者面談をしているとよく「何でうちの子はやる気を出してくれないのだろう」そう言うってくる親はとても多いのです。けれども子どもはひとりひとり性格が違いますし、これまで育ってきた環境も違います。やる気が出せない理由は様々です。なかなか勉強に入っていない子どもたちには、どのような悩みがあり、どんな問題があるのでしょうか。



「目標喪失タイプ」～高校進学に喜びや意味を感じられない子ども

私たちが中高生のころは、まだまだ学歴社会が根強く残っており、一流高校から一流大学を卒業すれば、エリートとして一流企業に就職でき、出世もできるという、今となっては神話のような社会風潮があり、そのために少しでもいい学校に入ることを目標にがんばったわけですが、今の時代、学歴社会も終身雇用制も完全になくなったわけでは有りませんが、それが勉強の動機となる意義が薄れてきて、何のために勉強するのかがわからず、そのため勉強に目標や大きな喜びを感じられない子どもが多くなってきています。

高校進学にどういう意味があるのか、その先にどういう喜びがあるのかを見出せないことには、ほんの一步すら踏み出そうとはしないでしょう。子どもたちは、まずこうした問題を抱えているはずです。

その解決策の一つには、家庭での日常生活における親子の会話を通して、どういう高校を卒業すれば、どういう資格が取得でき、どういう職業につけるのか、進学校から大学に進めば、どういう将来が開かれるのか、特定の職業に就くにはどんな学校に入ればよいか、を見せてあげることです。そのためには親子の会話が必要です。

見事志望校に合格を果たし、進学したあとは、どんな3年間を送り、卒業後にはどんな人生が待っているのか。そのようなことを、親であるあなたがイメージ豊かに語ってあげることが大切です。あなたが語ることによって、お子さんは将来に夢と希望をもち、これから受験する高校に入ることに喜びと意味を見出すことができます。

・・・次号に続く。

第 183 号 発行日 平成 24 年 4 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

人間のプライドの究極の立脚点は、あれにもこれにも死ぬほど苦しんだ事があります、と言いきれる自覚ではないか。

-太宰 治-
(作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

子どものタイプ別対処法

保護者面談をしているとよく「何でうちの子はやる気を出してくれないのだろう」そう言うってくる親はとても多いのです。けれども子どもはひとりひとり性格が違いますし、これまで育ってきた環境も違います。やる気が出せない理由は様々です。なかなか勉強に入っていない子どもたちには、どのような悩みがあり、どんな問題があるのでしょうか。



「目標喪失タイプ」～高校進学に喜びや意味を感じられない子ども

私たちが中高生のころは、まだまだ学歴社会が根強く残っており、一流高校から一流大学を卒業すれば、エリートとして一流企業に就職でき、出世もできるという、今となっては神話のような社会風潮があり、そのために少しでもいい学校に入ることを目標にがんばったわけですが、今の時代、学歴社会も終身雇用制も完全になくなったわけでは有りませんが、それが勉強の動機となる意義が薄れてきて、何のために勉強するのかがわからず、そのため勉強に目標や大きな喜びを感じられない子どもが多くなってきています。

高校進学にどういう意味があるのか、その先にどういう喜びがあるのかを見出せないことには、ほんの一步すら踏み出そうとはしないでしょう。子どもたちは、まずこうした問題を抱えているはずです。

その解決策の一つには、家庭での日常生活における親子の会話を通して、どういう高校を卒業すれば、どういう資格が取得でき、どういう職業につけるのか、進学校から大学に進めば、どういう将来が開かれるのか、特定の職業に就くにはどんな学校に入ればよいか、を見せてあげることです。そのためには親子の会話が必要です。

見事志望校に合格を果たし、進学したあとは、どんな3年間を送り、卒業後にはどんな人生が待っているのか。そのようなことを、親であるあなたがイメージ豊かに語ってあげることが大切です。あなたが語ることによって、お子さんは将来に夢と希望をもち、これから受験する高校に入ることに喜びと意味を見出すことができます。

・・・次号に続く。

第 183 号 発行日 平成 24 年 4 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

人間のプライドの究極の立脚点は、あれにもこれにも死ぬほど苦しんだ事があります、と言いきれる自覚ではないか。

-太宰 治-
(作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

子どものタイプ別対処法

保護者面談をしているとよく「何でうちの子はやる気を出してくれないのだろう」そう言うってくる親はとても多いのです。けれども子どもはひとりひとり性格が違いますし、これまで育ってきた環境も違います。やる気が出せない理由は様々です。なかなか勉強に入っていない子どもたちには、どのような悩みがあり、どんな問題があるのでしょうか。



「目標喪失タイプ」～高校進学に喜びや意味を感じられない子ども

私たちが中高生のころは、まだまだ学歴社会が根強く残っており、一流高校から一流大学を卒業すれば、エリートとして一流企業に就職でき、出世もできるという、今となっては神話のような社会風潮があり、そのために少しでもいい学校に入ることを目標にがんばったわけですが、今の時代、学歴社会も終身雇用制も完全になくなったわけでは有りませんが、それが勉強の動機となる意義が薄れてきて、何のために勉強するのかがわからず、そのため勉強に目標や大きな喜びを感じられない子どもが多くなってきています。

高校進学にどういう意味があるのか、その先にどういう喜びがあるのかを見出せないことには、ほんの一步すら踏み出そうとはしないでしょう。子どもたちは、まずこうした問題を抱えているはずです。

その解決策の一つには、家庭での日常生活における親子の会話を通して、どういう高校を卒業すれば、どういう資格が取得でき、どういう職業につけるのか、進学校から大学に進めば、どういう将来が開かれるのか、特定の職業に就くにはどんな学校に入ればよいか、を見せてあげることです。そのためには親子の会話が必要です。

見事志望校に合格を果たし、進学したあとは、どんな3年間を送り、卒業後にはどんな人生が待っているのか。そのようなことを、親であるあなたがイメージ豊かに語ってあげることが大切です。あなたが語ることによって、お子さんは将来に夢と希望をもち、これから受験する高校に入ることに喜びと意味を見出すことができます。

・・・次号に続く。

第 183 号 発行日 平成 24 年 4 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

人間のプライドの究極の立脚点は、あれにもこれにも死ぬほど苦しんだ事があります、と言いきれる自覚ではないか。

-太宰 治-
(作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

子どものタイプ別対処法

保護者面談をしているとよく「何でうちの子はやる気を出してくれないのだろう」そう言うってくる親はとても多いのです。けれども子どもはひとりひとり性格が違いますし、これまで育ってきた環境も違います。やる気が出せない理由は様々です。なかなか勉強に入っていない子どもたちには、どのような悩みがあり、どんな問題があるのでしょうか。



「目標喪失タイプ」～高校進学に喜びや意味を感じられない子ども

私たちが中高生のころは、まだまだ学歴社会が根強く残っており、一流高校から一流大学を卒業すれば、エリートとして一流企業に就職でき、出世もできるという、今となっては神話のような社会風潮があり、そのために少しでもいい学校に入ることを目標にがんばったわけですが、今の時代、学歴社会も終身雇用制も完全になくなったわけでは有りませんが、それが勉強の動機となる意義が薄れてきて、何のために勉強するのかがわからず、そのため勉強に目標や大きな喜びを感じられない子どもが多くなってきています。

高校進学にどういう意味があるのか、その先にどういう喜びがあるのかを見出せないことには、ほんの一步すら踏み出そうとはしないでしょう。子どもたちは、まずこうした問題を抱えているはずです。

その解決策の一つには、家庭での日常生活における親子の会話を通して、どういう高校を卒業すれば、どういう資格が取得でき、どういう職業につけるのか、進学校から大学に進めば、どういう将来が開かれるのか、特定の職業に就くにはどんな学校に入ればよいか、を見せてあげることです。そのためには親子の会話が必要です。

見事志望校に合格を果たし、進学したあとは、どんな3年間を送り、卒業後にはどんな人生が待っているのか。そのようなことを、親であるあなたがイメージ豊かに語ってあげることが大切です。あなたが語ることによって、お子さんは将来に夢と希望をもち、これから受験する高校に入ることに喜びと意味を見出すことができます。

・・・次号に続く。

第 183 号 発行日 平成 24 年 4 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

人間のプライドの究極の立脚点は、あれにもこれにも死ぬほど苦しんだ事があります、と言いきれる自覚ではないか。

-太宰 治-
(作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

子どものタイプ別対処法

保護者面談をしているとよく「何でうちの子はやる気を出してくれないのだろう」そう言うてくる親はとても多いのです。けれども子どもはひとりひとり性格が違いますし、これまで育ってきた環境も違います。やる気が出せない理由は様々です。なかなか勉強に入っていない子どもたちには、どのような悩みがあり、どんな問題があるのでしょうか。



「目標喪失タイプ」～高校進学に喜びや意味を感じられない子ども

私たちが中高生のころは、まだまだ学歴社会が根強く残っており、一流高校から一流大学を卒業すれば、エリートとして一流企業に就職でき、出世もできるという、今となっては神話のような社会風潮があり、そのために少しでもいい学校に入ることを目標にがんばったわけですが、今の時代、学歴社会も終身雇用制も完全になくなったわけでは有りませんが、それが勉強の動機となる意義が薄れてきて、何のために勉強するのかがわからず、そのため勉強に目標や大きな喜びを感じられない子どもが多くなってきています。

高校進学にどういう意味があるのか、その先にどういう喜びがあるのかを見出せないことには、ほんの一步すら踏み出そうとはしないでしょう。子どもたちは、まずこうした問題を抱えているはずです。

その解決策の一つには、家庭での日常生活における親子の会話を通して、どういう高校を卒業すれば、どういう資格が取得でき、どういう職業につけるのか、進学校から大学に進めば、どういう将来が開かれるのか、特定の職業に就くにはどんな学校に入ればよいか、を見せてあげることです。そのためには親子の会話が必要です。

見事志望校に合格を果たし、進学したあとは、どんな3年間を送り、卒業後にはどんな人生が待っているのか。そのようなことを、親であるあなたがイメージ豊かに語ってあげることが大切です。あなたが語ることによって、お子さんは将来に夢と希望をもち、これから受験する高校に入ることに喜びと意味を見出すことができます。

・・・次号に続く。

第 183 号 発行日 平成 24 年 4 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

人間のプライドの究極の立脚点は、あれにもこれにも死ぬほど苦しんだ事があります、と言いきれる自覚ではないか。

-太宰 治-
(作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

子どものタイプ別対処法

保護者面談をしているとよく「何でうちの子はやる気を出してくれないのだろう」そう言うってくる親はとても多いのです。けれども子どもはひとりひとり性格が違いますし、これまで育ってきた環境も違います。やる気が出せない理由は様々です。なかなか勉強に入っていない子どもたちには、どのような悩みがあり、どんな問題があるのでしょうか。



「目標喪失タイプ」～高校進学に喜びや意味を感じられない子ども

私たちが中高生のころは、まだまだ学歴社会が根強く残っており、一流高校から一流大学を卒業すれば、エリートとして一流企業に就職でき、出世もできるという、今となっては神話のような社会風潮があり、そのために少しでもいい学校に入ることを目標にがんばったわけですが、今の時代、学歴社会も終身雇用制も完全になくなったわけでは有りませんが、それが勉強の動機となる意義が薄れてきて、何のために勉強するのかがわからず、そのため勉強に目標や大きな喜びを感じられない子どもが多くなってきています。

高校進学にどういう意味があるのか、その先にどういう喜びがあるのかを見出せないことには、ほんの一步すら踏み出そうとはしないでしょう。子どもたちは、まずこうした問題を抱えているはずです。

その解決策の一つには、家庭での日常生活における親子の会話を通して、どういう高校を卒業すれば、どういう資格が取得でき、どういう職業につけるのか、進学校から大学に進めば、どういう将来が開かれるのか、特定の職業に就くにはどんな学校に入ればよいか、を見せてあげることです。そのためには親子の会話が必要です。

見事志望校に合格を果たし、進学したあとは、どんな3年間を送り、卒業後にはどんな人生が待っているのか。そのようなことを、親であるあなたがイメージ豊かに語ってあげることが大切です。あなたが語ることによって、お子さんは将来に夢と希望をもち、これから受験する高校に入ることに喜びと意味を見出すことができます。

・・・次号に続く。

第 183 号 発行日 平成 24 年 4 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

人間のプライドの究極の立脚点は、あれにもこれにも死ぬほど苦しんだ事があります、と言いきれる自覚ではないか。

-太宰 治-
(作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

子どものタイプ別対処法

保護者面談をしているとよく「何でうちの子はやる気を出してくれないのだろう」そう言うてる親はとても多いのです。けれども子どもはひとりひとり性格が違いますし、これまで育ってきた環境も違います。やる気が出せない理由は様々です。なかなか勉強に入っていない子どもたちには、どのような悩みがあり、どんな問題があるのでしょうか。



「目標喪失タイプ」～高校進学に喜びや意味を感じられない子ども

私たちが中高生のころは、まだまだ学歴社会が根強く残っており、一流高校から一流大学を卒業すれば、エリートとして一流企業に就職でき、出世もできるという、今となっては神話のような社会風潮があり、そのために少しでもいい学校に入ることを目標にがんばったわけですが、今の時代、学歴社会も終身雇用制も完全になくなったわけでは有りませんが、それが勉強の動機となる意義が薄れてきて、何のために勉強するのかがわからず、そのため勉強に目標や大きな喜びを感じられない子どもが多くなってきています。

高校進学にどういう意味があるのか、その先にどういう喜びがあるのかを見出せないことには、ほんの一步すら踏み出そうとはしないでしょう。子どもたちは、まずこうした問題を抱えているはずです。

その解決策の一つには、家庭での日常生活における親子の会話を通して、どういう高校を卒業すれば、どういう資格が取得でき、どういう職業につけるのか、進学校から大学に進めば、どういう将来が開かれるのか、特定の職業に就くにはどんな学校に入ればよいか、を見せてあげることです。そのためには親子の会話が必要です。

見事志望校に合格を果たし、進学したあとは、どんな3年間を送り、卒業後にはどんな人生が待っているのか。そのようなことを、親であるあなたがイメージ豊かに語ってあげることが大切です。あなたが語ることによって、お子さんは将来に夢と希望をもち、これから受験する高校に入ることに喜びと意味を見出すことができます。

・・・次号に続く。